

いいだ未来デザイン2028戦略計画【平成29（2017）年度】

当事者目標一覧

社会文教委員会 所管分

項目	担当課	正副委員長案
2 飯田市への人の流れをつくる		
2-① 飯田だから実現できるライフスタイルの提案		
(4) 宇宙留学サマーキャンプの参加対象	生涯学習・スポーツ課	
再掲 (5) 「信州やまほいく」認定	子育て支援課	
再掲 (6) 飯田コミュニティスクールを推進するため	学校教育課	
3 地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む		
3-① 飯田らしい小中連携・一貫教育の推進		
(1) 中1ギャップによる不登校生徒数を減少させる	学校教育課	●
(2) 義務教育9年間の系統的な中学校区ごとの指導計画・学習プログラムを作成する	学校教育課	
3-② 地域と学校がつながる飯田コミュニティスクールの立ち上げと推進		
(1) 飯田コミュニティスクールを推進するため多くの地域住民が参加できる学校支援活動を活発化させる	学校教育課	●
(2) 各校の具体的な取組について関係者で情報を共有する機会を創造する	学校教育課	
(3) 高校におけるコミュニティスクールの立ち上げに向けて高校と地域と連携した事業を展開	学校教育課	
3-③ LG(地域・地球)飯田教育の充実		
(1) 学校の教科教育の中で「LG(地域・地球)飯田教育」を関連づける研究を学校現場と行う	学校教育課	
3-④ ICTを活用した教育課題への対応		
(1) 遠山中学校区3校でICTを活用した実証検証を小規模校の子供たちの自主性、コミュニケーション能力を高めるために実施する	学校教育課	●
(2) 旭ヶ丘中学校区3校でICTを活用した実証検証について、特別支援学級、不登校児童・生徒に対する子供たちの学習機会を確保し、学習意欲を高めるために実施する	学校教育課	●
(3) 竜東中学校区4校でICTを活用した実証検証について、問題解決型学習の実践による子供たちの思考力・判断力・表現力を育むために実施する	学校教育課	●
3-⑤ 高校生を対象とした地域人教育の推進		
(1) 地域資源と教育資源を「地域人教育」によりつなげる	公民館	
(2) 高校生講座による「LG(地域・地球)飯田教育」を小中学校などの学習素材とする	公民館	
(3) 当地域の高校生の意欲的なまちづくり活動などをコーディネート及び支援する	公民館	●
4 自然と歴史を守りいかにし伝え、新たな文化をつくりだす		
4-① 「伊那谷の自然と文化」への玄関口 飯田市美術博物館の魅力度アップ		
(1) 菱田春草の作品・資料について所蔵・寄託物を増やすとともに常設展示化する	美術博物館	
(2) 博物(自然・人文)部門の常設展示について更新計画を策定する	美術博物館	
(3) ドームシアターの新番組を制作・公開する	美術博物館	
4-② 国指定の史跡名勝の保存・整備・活用		
(1) 恒川官衙遺跡について史跡公園の整備に向けた取組を進める	生涯学習・スポーツ課	
(2) 飯田古墳群について史跡指定事実と価値を周知する 保存活用計画の策定を進める	生涯学習・スポーツ課	
(3) 名勝天龍峡についてガイダンス機能の整備計画を策定する	生涯学習・スポーツ課	
4-③ 人形劇の世界都市としての推進力・求心力の向上		
(1) 30年度の世界人形劇フェスティバルの開催に向けて計画準備する	文化会館	
(2) 30年度のAVIAMA総会の開催に向けて計画準備する	文化会館	
(3) AVIAMA加盟都市拡大に向けて勧誘する	文化会館	
(4) 人形劇文化の振興に役立つ史資料について収集・保管・活用に関する方針をまとめる	文化会館	
(5) 人形劇のまち飯田の新モニュメントについて30年度の世界フェス、AVIAMA総会までに整備できるよう取り組む	文化会館、商業・市街地活性課	
4-④ 「地域振興の知の拠点」の形成に向けた取組みの推進		
(1) 地域振興の知の拠点構想を策定する	生涯学習・スポーツ課	●
(2) 飯田市歴史研究所を別施設に移転する	歴史研究所	
4-⑤ 遠山郷の魅力の顕在化と情報発信		
(1) 遠山郷の地域資源について市文化財指定と調査研究を進める	生涯学習・スポーツ課	
(2) 霜月祭の保存継承について観覧条件・広報の基準づくりについて検討する外部人材の支援意向のある地区の支え手・担い手を確保する	生涯学習・スポーツ課、美術博物館	
(3) 遠山郷の歴史的景観について刊行物を発刊する	歴史研究所	
(4) 南アルプス ジオパーク・エコパークについて情報発信機能を高める	美術博物館	
5 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる		
5-① 信頼と絆で応援、健康な子育てのまちづくりの推進		
(1) 子育て世代の経済的負担軽減	子育て支援課	●

項目		担当課	正副委員長案
	(2) 複雑化する子どもの発達支援に対する課題	子育て支援課	●
	(3) 公立保育園の特別保育のニーズ対応	子育て支援課	●
	(4) 児童館・センター・クラブの開所時間	学校教育課	
	(5) 妊産婦が安心して出産ができる	保健課	
5-②	すべての子どもの安心と希望の実現(子どもの貧困対策)		
	(1) 子どもがいる生活困窮世帯(ひとり親家庭等)	福祉課、子育て支援	●
	(2) 児童虐待の件数を減少させる	子育て支援課	
	(3) 就学援助における学校給食費の全額援助	学校教育課	
5-③	「飯田版！上質な子育て環境」づくり		
	(1) 「信州やまほいく」の認定取得	子育て支援課	
	(2) 飯田市版の「地域と連携した自然型保育」の研究	子育て支援課	●
	(3) 子育て情報誌「みんなで子育てナビ」の充実	子育て支援課	
	(4) 子育て情報を携帯端末で得られる環境づくり	子育て支援課	
5-④	結婚したいと思う若者へのライフデザイン支援		
	(1) カップル成立・結婚成立70組15人を目指す	福祉課	
	(2) 将来子どもを持つこととなる市民の出産に対する知識の啓発	保健課、福祉課	
	(3) 不妊や不育を心配している夫婦の精神的かつ経済的負担の軽減	保健課	
6	「市民健康」と「生涯現役」をめざす		
6-①	地域、家族とともに進める健康づくり		
	(1) 国保世帯の62歳健康づくり家庭訪問を訪問率78%以上にする	保健課	
	(2) 重症化予防対象者への保健指導後一度でも医療機関を受療した人を60.5%にする(受療率)	保健課	●
	(3) 飯田市子宮頸がん検診推計受診率を推計受診率18.0%以上にする	保健課	
6-②	介護予防の推進		
	(1) いきいき教室で10分以上の運動 実施する人数を8,000人以上とする	保健課	
	(2) 介護予防サポーターを新規で20人養成する	長寿支援課	●
	(3) 住民組織による介護予防教室の実施会場を2会場増加させる	長寿支援課	●
	(4) 各種介護予防教室の参加実人員を4,200人に増やす	長寿支援課	●
6-③	みんなで食べよう楽しい食事(食育の推進)		
	(1) 朝食・夕食を家族と一緒に食べる「共食率」を朝食59%以上、夕食65%以上にする	保健課	
	(2) 20～30歳代の一般男性と消防団員の朝食欠食率を一般の20歳代男性34%以下、30歳代男性22%以下にする 消防団20歳代男性35%以下、30歳代男性30%以下にする	保健課	
6-④	歩こう動こう プラステン(+10分)		
	(1) プラステン(+10分)を実践している人の割合を32%以上にする	保健課	
	(2) 週1回以上運動をする市民の割合を40%以上にする	保健課	
6-⑤	歯と口の健康づくり		
	(1) 3歳児でむし歯のない人を83.0%以上にする	保健課	
	(2) いきいき教室参加者への口腔ケア指導を200人以上に実施	保健課	
7	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる		
7-①	多様な主体による日常生活における支援		
	(1) 住民支え合いマップを活用した日常生活における支援	福祉課	
	(2) 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく許可 社会福祉事業者1者以上が地域福祉部門で新規参入する	福祉課	
	(3) 全ての地区の移動制約者が移手段を確保する	福祉課	●
	(4) 見守り協定を3件以上締結する	福祉課	
	(5) 高齢者の日常生活における地域福祉課題について域住民などと専門職(医療・介護など)が地域ケア会議の場で議論する	長寿支援課	●
	(6) 多様な主体が参画する協議体を立ち上げる	長寿支援課	●
	(7) 事業立上げの意志のある者2者以上が事業化を具体的に検討する	長寿支援課	
7-②	認知症の人とその家族を支援する連携機能の充実		
	(1) 認知症に関する相談者について介護、医療につなげる	長寿支援課	●
	(2) 認知症サポーター養成講座について受講者400人にする	長寿支援課	
	(3) 認知症介護者のつどいについて参加者60人	長寿支援課	
	(4) 地域包括支援センターでの介護者からの相談	長寿支援課	
	(5) 成年後見制度の講演会、研修会等の参加者をのべ400人以上	長寿支援課	
7-③	地域とともに創る障がい児・者との共生社会の実現		
	(1) 障がい者理解啓発事業について2事業500人参加する	福祉課	
	(2) 障がい児・者に対する虐待防止に向けた支援	福祉課	
	(3) 障がい児・者の居住生活を地域全体で支えるサービス体制の構築	福祉課	